

(様式4)

平成29年度 東海・北陸ブロック事業報告

1. 活動テーマ

保健師活動の可視化及び質の向上への取組

～地域に責任を持った活動の可視化と質の向上を目指して～

2. 目的

- ・「地域における保健師の保健師活動に関する指針」を活用した保健師活動の可視化に努め、活動の充実強化を図る。
- ・効果的な保健師活動や人材育成等の取り組み、各支部活動などについて情報交換し、ブロック活動及び各支部活動の充実を図る。

3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	7月8日(土) 13:30～15:30	ウイル愛知	【第1回理事・支部長会】 ・全国保健師長会理事会の報告 ・ブロック活動計画、ブロック研修会について ・各支部活動の情報交換
2	8月26日(土) 9:30～10:20	名古屋 国際会議場	【第2回理事・支部長会】 ・ブロック研修会について ・全国保健師長会活動及び各支部活動の情報交換
3	8月26日(土) 10:30～16:00	名古屋 国際会議場	【ブロック研修会】 参加者121名 テーマ：保健師活動の可視化及び質の向上への取組 ～地域に責任を持った活動の可視化と質の向上を目指して～ (1) 全国保健師長会の活動報告 報告者：全国保健師長会 副会長 山野井尚美 氏 (2) 研究報告 地域包括ケアシステム構築の推進にかかる保健師の 役割に関する研究 報告者：大分県西部保健所 地域保健課 主幹 吉田知可 氏 ***** < 昼食交流会 > ***** (3) 実践報告(座長：愛知県支部 水野支部長) ①糖尿病対策・地域連携協議会を通じた県保健所の役割 報告者：石川県石川中央保健福祉センター 企画調整課 課長 寺西衣姫 氏 ②地域包括ケアシステム構築における保健師の役割 報告者：名古屋市南区役所 区民福祉部福祉課 主査 伊藤和子 氏 (4) グループワーク 地域に責任を持った保健師活動を強化するために ～業務担当制・地区担当制 それぞれの取組から～ 話題提供「地区担当制の実践から～豊田市の場合～」 報告者：豊田市保健部 地域保健課 主幹 鈴木稚佳子 氏 講評：吉田知可 氏 山野井尚美 氏

4. 結果・課題

- ・理事・支部長会では、ブロック内の交流を深めるとともに、全国保健師長会活動の伝達や各支部の現状や課題（会員数の拡大・支部活動の充実・統括保健師の配置や役割・人材育成の充実強化・健康づくり等）について情報交換を行う貴重な機会となった。
- ・研修会では、参加者が全国保健師長会の活動内容や活動意義を理解するとともに、先進的な実践報告から「地域に責任を持った保健師活動の可視化と質の向上」にはどうあるべきかを学んだ。また、グループワークでは業務担当制や地区担当制について活発に意見交換がなされ、参加者にとって日ごろの活動を見直す有意義な研修会となった。

5. 支部活動の特徴

- ・当ブロックは7県1市の8支部で構成され、会員数の拡大や会員の活動への参加、支部活動の充実が共通の課題となっている。各支部では、活動の活性化を図るために会員にとって魅力ある活動の工夫や未加入市町村への働きかけなどに努めている。
- ・ブロック活動では、理事・支部長会を年2回開催し、全国保健師長会活動の情報共有を図るとともに、各支部の現状や課題について情報交換を行い、各支部活動の充実に活かしている。

6. 委員・支部長（責任者○印）

○理事	柴川 ゆかり	豊田市保健部地域保健課
理事	中尾 裕美	三重県津保健所
富山県	吉田 智子	富山県中部厚生センター
石川県	湯谷 幹恵	石川県南加賀保健福祉センター
福井県	高橋 久美子	福井県福井健康福祉センター
岐阜県	北島 浩子	岐阜県岐阜保健所
三重県	丸山 明美	三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課
愛知県	水野 貴美子	愛知県精神保健福祉センター
静岡県	辻村 あつ子	浜松市健康福祉部健康増進課
名古屋市	安藤 恵理子	名古屋市東保健所